

### エイズ検査が無料、匿名で受けられます

厚生労働省のエイズ動向委員会は5月24日、2011年の新規エイズ患者は473人で過去最多と報告しました。新たにエイズウイルス感染がわかった人は1056人で過去4位でした。患者、感染者ともに東海、九州地方で増加傾向、東京は減少していました。大都市圏で減少し地方に拡大する傾向が認められたそうです。保健所などでの抗体検査件数は2011年は13万1200件で、2008年をピークに減少しているそうです。HIV感染者とエイズ患者の報告数が、日本で初めてエイズ患者が確認された1985年から2012年3月までのHIV感染者の累計報告数は1万3913件、エイズ患者は6371件で、計2万284件となりました。

HIV (Human immunodeficiency virus) に感染して抗体をもっているひとが HIV 感染者、免疫担当細胞である CD (cluster of differentiation ;白血球表面に出現する表面抗原に結合する抗体分類) 4 に HIV が感染して CD4 が減少して易感染性が出現すると AIDS (後天性免疫不全症) と診断されます。HIV 感染から数年~数十年で AIDS に進展します。

AIDS は当初、不治の病気として恐れられ、罹ったら必ず死亡する病気でしたが、1997年以降行われるようになった抗 HIV 療法である HAART (Highly Active Anti-Retroviral Therapy ;複数の抗 HIV-1 薬を各人の症状・体質に合わせて組み合わせて投与し、ウイルスの増殖を抑える治療法) は、それまで致死的であった HIV 患者の予後を劇的に改善しました。HAART は一生続けなければいけません、治療中断やそれにとまらぬ耐性ウイルスの出現がなければ余命を全うできるようになりました。AIDS を発症する前に HIV 感染を知る必要があります。

以下のようなひとに HIV 抗体を測定することが推奨されています。

- ①梅毒、淋病などの STD に罹患している、あるいは罹患した既往のある患者。
- ②High risk グループと考えられる患者。具体的には、男性同性愛行為が明らかである患者や、不特定多数のパートナーをもつ性行動の活発な患者、HIV スクリーニング検査が確立されていない 1985 年以前に輸血や血液製剤の輸注歴のある患者、が含まれます。
- ③妊婦。感染妊婦からの母子感染は 25% という高い確率で起こるため、妊婦は全例で HIV 検査を実施すべきです。
- ④活動性結核患者。これは全例ではなく、若年者、粟粒結核、縦隔リンパ節腫脹が著しい患者。

一方、感染から抗体出現までの6週から8週程度の期間、いわゆるウインドウピリオド (Window period) では、たとえ感染していてもスクリーニング抗体検査は偽陰性となります。感染が疑わしいにもかかわらず、スクリーニング陰性の場合、3ヶ月以上経過してからの再検査を勧めるか、あるいは HIV-RNA PCR 法による診断が必要となります。

さて、HIV 抗体陽性が判明したら、すぐ HAART を開始するわけではありません。免疫能が保たれている時期の HAART 導入は、HAART による免疫能増強のメリットよりも、薬剤の副作用によるデメリットのほうが大きいと考えられるため、現時点では、ある程度

まで免疫不全が進行してから HAART を導入すべきであるという考えが一般的です<sup>1)</sup>。

DHHS（米国保健福祉省）ガイドラインで推奨されている開始基準では、CD4 陽性 T リンパ球数が 200 未満の場合、あるいは AIDS 指標疾患を発症した場合は、無条件に治療導入の適応です。無症状の場合は、CD4 陽性 T リンパ球数が 200 から 350 の間で治療を開始することが推奨されています。一方、CD4 の数にかかわらず血漿中ウイルス量が 10 万コピー/ml 以上の場合には治療を勧める専門家もいますが、多数派ではありません。

どうせ治療しないなら HIV 抗体陽性が判明しても意味がないと思われませんが、そうではありません。HAART は生涯続ける必要があるので、良い条件で始めたほうが途中中断が少なくなるのです。治療開始前に、免疫再構築症候群の予防\*が可能であるし<sup>2)</sup>、感染症が判明して HAART を開始すると薬剤相互作用の関係でベストな薬剤が選択できないデメリットが生じるのです。開発当初の HAART は 6 時間ごとに多数の薬を服用する必要がありましたが、現在では 1 日 1 回の服用でも治療可能となりました。

そこで心当たりのあるひとは HIV 抗体測定がすすめられるのですが、HIV 検査目的で献血に行くのはやめてください。原則として HIV 抗体陽性でも結果は教えてくれません。その理由はいろいろありますが、HIV 検査目的のひとが献血に多く集まってくると、結果として血液製剤に HIV が混入する確率が高くなるからです<sup>3)</sup>。

HIV 抗体検査は保健所で無料・匿名で検査をしてくれます。

熊本県； HIV 抗体検査・性感感染症・肝炎ウイルス検査

<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/32/hivvakankensa.html>

要予約なのであらかじめ調べて行ってください。

- \* 免疫再構築症候群：HAART 治療により血中 HIV 量を検出限界以下にまで低下させることが出来ると、CD<sup>4</sup> 細胞数が増加し免疫系の回復が見られます。しかしその過程で免疫再構築症候群（Immune Reconstitution Syndrome IRS）と呼ばれる炎症反応が生じます。免疫が低下した状態では各種病原体の侵入を許していたのが、免疫の回復とともに病原体との激しい戦いが始まることです。抗酸菌感染症やクリプトコッカス感染症で 1 1 日目頃より、CMV、HBV や HCV などのウイルス感染症では 4 2 日目頃より出現します。HAART 治療前にこれらの病原体の治療をしておけば IRS の発生を予防できるわけです。

平成 24 年 6 月 11 日

#### 参考文献

- 1) 古西 満ら：抗 HIV 療法をいつ、どの薬剤ではじめるか—症例経験から考える—。日本エイズ学会誌 2009；11：75—80。
- 2) 竹原 健二ら：大学生の HIV 検査に対する認識と利用状況の実態。日本エイズ学会誌

2008 ; 10: 215 – 220.

3) 服部 俊夫ら : 免疫再構築症候群 . 日本エイズ学会誌 2003 ; 3 : 33 – 41.